

日本ゲノム編集学会 第3回大会 パネル展示

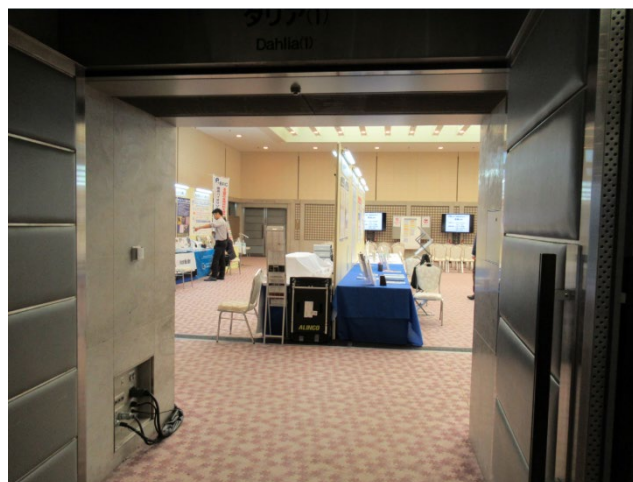
日時：2018年6月19日（火）9:30-18:30

6月20日（水）9:30-14:00

会場：広島国際会議場 ダリア

大会参加者は約200人であった。大会初日に大阪地震が発生し、イベントの中止、延期があり、参加者も減少した。パネル展示では、製薬会社などの方から、民間企業にも提供が可能であるかの質問が複数あった。組換え遺伝子によってはライセンスの兼ね合いから、提供のできないリソースもあるが、それ以外での提供は可能であることを伝えた。また、民間企業への提供の際、公的機関の場合と異なり、提供手数料に加え、追加徴収があることを伝えた。NBRPの30リソースについて、いまだゲノム編集が成されていない、もしくは効率化していないリソースの利活用が望めると予想し参加したが、マウス提供についての質問がほとんどであった。収穫としては、民間企業へのNBRP利用の認知拡大、民間企業への提供リソースの種類等の制約の明確化が必要であることがわかった。

展示会場入り口



パネル展示

